

最前線の睡眠認定医が考案した  
横向き支援用腰枕の決定版

# 横向き寝支援用 腰枕

考案者：江崎和久  
江崎歯科内科医院 院長（医学博士）  
日本睡眠学会認定医、日本睡眠歯科学会理事、日本睡眠学会評議委員

朝すっきりしない  
昼間眠くてしかたがない  
あなたの睡眠大丈夫ですか？

横向き腰枕が  
お求め安くなりました。



横向きの睡眠を試してみませんか？



## point 1

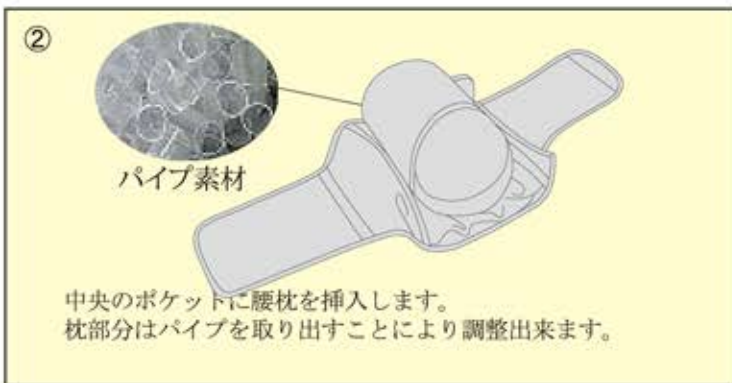
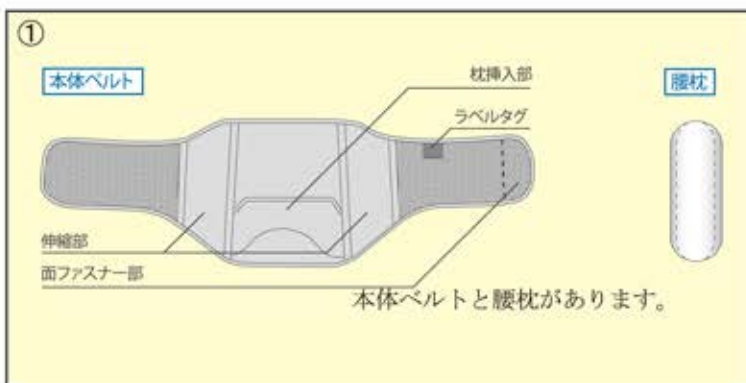
横向き支援用腰枕は清潔なパイプ素材を使用し、適度な弾力性によって、仰向け寝姿勢になっても、自然に横向きに移りやすくします。

## point 2

本体ベルトは、蒸れにくいメッシュ素材を使用しています。

## point 3

面ファスナーで装着簡単。伸縮素材を使用しているので、位置も自由に調節できます。



※本商品は医療機器ではありません。睡眠障害の治療目的に使用することはできません。また、睡眠障害の可能性のある方は、睡眠専門医に受診されることをお勧めします。

## 考案者



江崎和久先生  
江崎睡眠科学研究所  
歯科内科医院 院長

※側臥位でいびきが軽減するのは個人差があります。

睡眠時無呼吸症候群(SAS)は激しいいびきと肥満を特徴とし、あごの形が原因となることがあります。我が国でのSAS患者は潜在人数を含め2~400万人と言われ、いびき人口は1,600万人とも言われています。

いびきの原因は鼻付近にその発生原因が多いことは知られていますが、舌(ペロ)が睡眠中に気道を塞ぐことにより発生することも意外に多くあるのです。これは「疲れた時」「お酒を飲んだ時」「上を向いて寝た時」に多く見られ、ご自身でもその傾向はお分かりになる方も多いはず。

この症状の時に側臥位(横向きに寝る)でいびきが軽減でき、当院でもSAS患者にその方法で症状の改善を奨める場合もあります。

横向き寝によりいびきが軽減される方はお試しください。

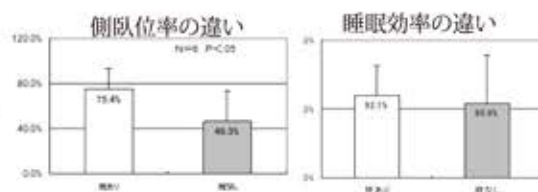
## いびきのメカニズム



## お勧めします

犬山義昭氏  
足利工業大学総合研究  
センター 研究員  
(株)アイスリーブ

この側臥位用枕は、私たちの研究成果として平成19年度日本睡眠環境学会学術集会で「確実に睡眠中に側臥位が確保」され、「腰枕装着による睡眠障害が少ない」ことを研究報告しました。



平成19年度日本睡眠環境学会学術集会 抄録集

「確実に睡眠中に側臥位が確保」され、「腰枕装着による睡眠障害が少ない」ことが報告されています。

### 素材

(腰枕)側地:ポリエステル100% 中身:ポリエチレン100%  
(ベルト部分)ハニカム:ポリエステル100% ニット:ナイロン89%ポリウレタン11%

種類	規格(腰廻り)
M	65cm ~ 95cm
L	95cm ~ 110cm

### 取り扱い方法



定価: 9,800円(税込)

### 取扱店

株式会社在宅  
〒981-0943 仙台市青葉区宮町5-7-28  
宮町センタービル5F  
TEL 022-796-1901 FAX 022-272-3520  
mukaiyama.zaitaku@kind.ocn.ne.jp  
www.zaitaku-net.co.jp